104-55

問題文

消化管吸収後、体内でCYP2A6によって代謝され、抗悪性腫瘍作用を示すプロドラッグはどれか。1つ選べ。

- 1. テガフール
- 2. イリノテカン
- 3. ドキシフルリジン
- 4. サラゾスルファピリジン
- 5. アラセプリル

解答

1

解説

選択肢 1 は妥当な記述です。代謝されてフルオロウラシルになって作用を示します。

選択肢 2 ですが

イリノテカンは「カルボキシルエステラーゼ」により代謝活性化を受けます。 CYP2A6ではありません。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 ですが

ドキシフルリジンは、腫瘍細胞で活性が高いピリミジンヌクレオシドホスホリラーゼによって、5 - FU に変換されます。CYP2A6 ではありません。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 ですが

サラゾスルファピリジンは、腸内細菌により還元されて代謝活性化されます。CYP 2A6ではありません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 ですが

アラセプリルは、カルボキシルエステラーゼによって代謝活性化を受けます。CYP 2A6ではありません。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は1です。

参考)